

令和7年度
大学院連合教職実践研究科
学校臨床力高度化系
入学者選抜試験2月選抜
学力検査問題

専門科目：記述式総合問題

注意事項

1. 問題冊子は監督者の指示があるまで開かないこと。
2. 問題冊子の科目名と受験票に記載してある科目名が、一致しているか確認すること。
3. 問題冊子は表紙を除いて1ページ、下書用紙は1ページ、解答用紙は4ページとなっている。
4. 問題冊子等の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
5. 試験開始後、全ての解答用紙に必ず受験番号を記入すること。
6. 試験終了後、解答用紙は提出し、問題冊子は持ち帰ること。
7. その他については、監督者の指示に従うこと。

科目名	専門科目
-----	------

令和7年度
大学院連合教職実践研究科
学校臨床力高度化系
入学者選抜試験2月選抜
試験問題

(1 枚の 1)

問1. 下記の語句をそれぞれ100字以内で説明しなさい。

- a. クリティカルシンキング (critical thinking)
- b. ウェルビーイング (well-being)
- c. 学級開き
- d. 教員給与特別措置法(給特法)
- e. ESD(Education for Sustainable Development)

問2.

- (1) 2022年に実施された国際学力調査PISAの質問紙調査において、学校が再び休校になった場合に自律学習を行う自信があるかという質問に対し、日本の生徒の大多数は「自信がない」と答えた。変化の激しい社会を生きるために、自律的に学んでいく力を身につけることは重要だと言われている。子どもたちに自律的に学ぶ力を身につけさせるには、教師としてどのような実践(授業、生徒指導など)を行うべきであろうか。あなたの考えを400字以内で述べなさい。
- (2) 同じく2022年のPISA調査では、日本を含め世界的に、SNSやデジタルゲームに費やす時間が一定時間を超えると、3科目(読解力、数学的リテラシー、科学的リテラシー)の得点が低下する傾向にあることもわかった。健康で他の生活活動(家族、友人、学校、趣味など)とのバランスが取れていると感じる方法でメディアを使用することを「メディアバランス」と呼ぶが、児童生徒のメディアバランスを実現するためには、教師としてどういった実践(授業、生徒指導など)を行うべきであろうか。あなたの考えを400字以内で述べなさい。